

原文

「商業革命」という用語の用い方が通例とは異なっており、誤解するおそれのある表現である。

イギリスの商業革命と生活革命

(p.141 本文8行目, 側注)

綿織物や茶の輸入元となったアジアとの貿易は激増した。
砂糖やタバコの生産には、

(*関連修正 p.133 図④キャプション, 小見出し)

(意見番号 22 番の修正に伴い, 従来の「商業革命」についての定義を明確にするため, 図④にキャプションをつける。また, キャプションにあわせて小見出しにも「」をつける)

④ 商業革命

ヨーロッパの商業革命

修正文

「イギリスの商業革命」と生活革命

(地色・体裁は変更しない)

綿織物や茶の輸入元となったアジアとの貿易は激増した
⑥
(「イギリスの商業革命」)。砂糖やタバコの生産には、

⑥ 「イギリスの商業革命」 スペインとポルトガルによる大航海によって、ヨーロッパと「新大陸」やアジアとの間に交易が開けたことを「商業革命」(→ p.133)という。しかしイギリスだけについていうと、ヨーロッパ内に限られていた交易相手がアメリカやアジアに劇的に広がったのは、17世紀半ば以降である。そのためこのことを「イギリスの商業革命」という。

④ 「商業革命」 アメリカ、アジアなどとの交易がさかんになると、地中海貿易で栄えたイタリア諸都市にかわって、イベリア半島や大西洋岸に商業の中心が移った。

ヨーロッパの「商業革命」

(地色等、変更なし)